



NEW CONTEXT DESIGNER DG



Generated by Midjourney

DG FinTech Shift

 *Digital Garage Group*

CEOメッセージ



“DG FinTech Shift”フェーズII グループのリカーリングシフトを推進
～テクノロジーの激変期に対応した、5カ年中期経営計画【Recurring Shift】を始動～

“DG FinTech Shift” PhaseII Promote DG Group’s Recurring Shift

～Starting New Five-Year Medium-term Plan【Recurring Shift】responding to revolutionary changes in technologies～

当社グループは、1995年の設立以来28年間、インターネット業界の変遷とともに事業を拡大してまいりました。足もとでは、web3やGenerative AI(生成人工知能)を含む次世代AIといった新たなテクノロジーが次々と勃興し、かつてない規模でIT・インターネット業界の変革を促しております。

▶サーチエンジンが支配していた“広告を中心としたビジネスエコシステム”の一部、または全てがGenerative AIを入り口とした“Chat型検索・画像検索”の新たなビジネスエコシステムへ変わる。また、それによって“パーソナルエージェント”とも言えるAIコンシェルジュの時代がはじまる。

▶世界規模のDX化は益々加速、キャッシュレス後進国の日本を巻き込み、決済プラットフォームはグローバル決済機能を持つPayment Orchestration Platformへと進化する。また、web3を起点に決済とマーケティングの融合がはじまり、BlockchainやMetaverseをベースとした“新たな顧客体験 - 新エンゲージメントモデル”がはじまる。

▶社会アーキテクチャも新しいコンテキストが求められる時代が始まる。ビジネスをはじめ、あらゆる領域でこれまで経験したことがないグローバルな社会変容へと誘われる。

当社グループは、パーパスである「持続可能な社会に向けた“新しいコンテキスト”をデザインし、テクノロジーで社会実装していく」新たな“ITビジネスのエコシステム”を創造する5カ年としてまいります。



林 郁

Kaoru Hayashi

代表取締役 兼
社長執行役員グループCEO
Representative Director,
President Executive Officer
and Group CEO



5ヵ年中期経営計画で目指す定量目標 (KPI)

Quantitative Targets in the Five-Year Plan (KPI)

税引前利益 成長率

5年CAGR

20%以上

※投資事業及びカカコム持分法利益除く

決済取扱高

28.3期目標

15兆円以上

投資事業収入

5年累計

300億円以上

株主還元

5年配当総額

100億円以上

※上記安定配当に加えて、事業の進捗状況を踏まえた機動的な追加還元を検討

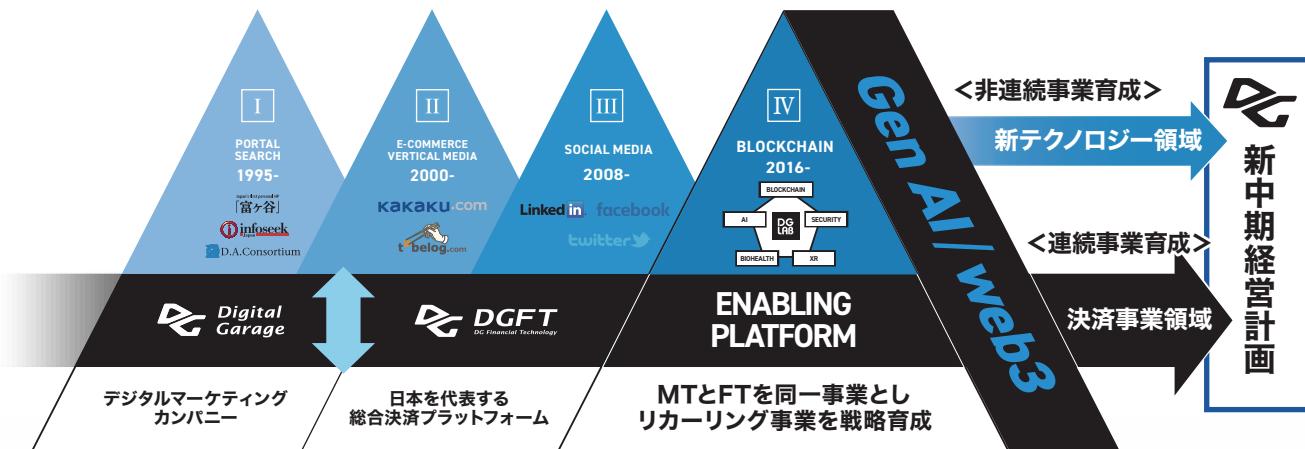
新たな中期経営計画の定量目標として、2028年3月期に目指す数値計画を策定しました。評価損益による変動が大きい投資事業収益及び持分法利益を除いた税引前利益は5年平均成長率20%以上、当社グループの重要指標である決済取扱高は2023年3月期の実績5兆円から、5年後には3倍となる15兆円以上を目指してまいります。

投資事業においては、保有する約700億円の営業投資有価証券

の売却を進めることにより、5年累計で300億円以上の投資収入を目標として掲げるとともに、得られたキャッシュフローをもとに、将来の企業価値に資する事業開発や追加の株主還元等のアロケーションを戦略的に検討してまいります。毎年の配当政策につきましては、事業から得られる経常的なキャッシュフローを基準とした安定配当を実施するとともに、5年間の配当総額を100億円以上と設定しました。

DGグループのコンテキストデザインと社会実装の歴史

History of DG Group's Contextual Design and Social Implementation



当社グループは1995年の設立以来、決済とマーケティングを事業基盤とし、最新のテクノロジーを社会実装してまいりました。28年間の歴史は、まさにインターネットの歴史そのものといっても過言ではないと考えております。振り返ると、インターネット業界では7年から8年の周期で新たなテクノロジーの変革が起きてきましたが、当社グループは、そのなかで社会のデジタル変革にあわせた数々の日本初

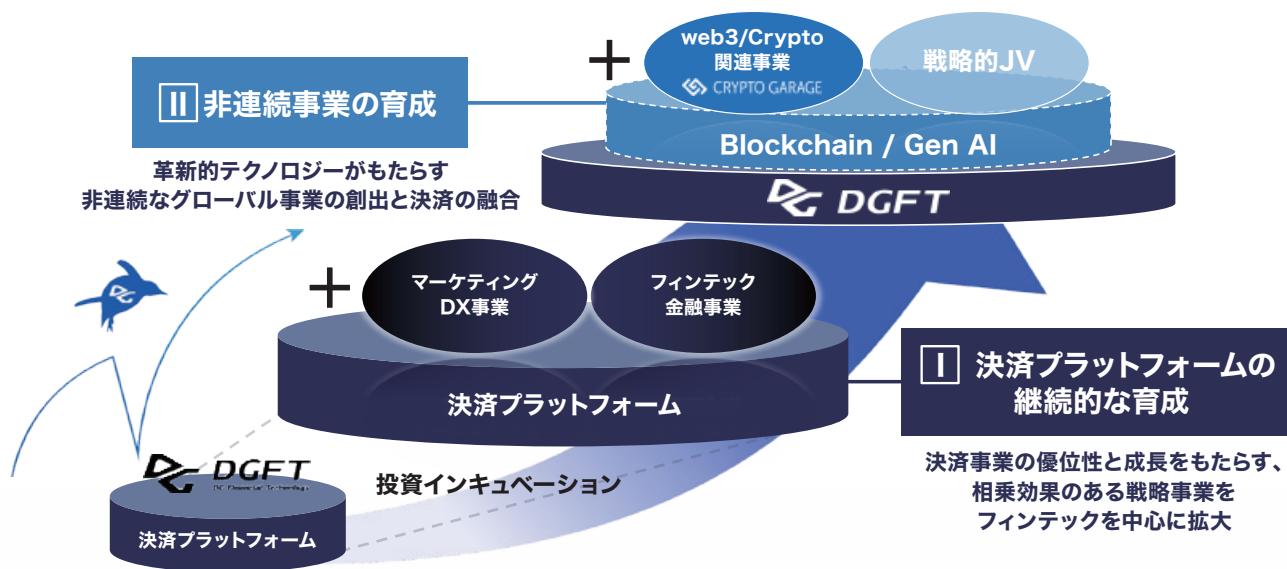
となるインターネットビジネスを創出してまいりました。

新たな中期経営計画においては、これまでの歴史で培った当社グループの事業基盤である決済プラットフォームの更なる拡大、及びweb3、Generative AI(生成人工知能)といった新たなテクノロジーを軸とした非連続事業の育成が、当社グループにおいて重点的に取り組む領域となります。



決済プラットフォームと次世代事業のOverview

Overview of Payment Platforms and Next-Generation Businesses



20年前に始動した決済プラットフォームは、様々な決済手段を実装しながら、Payment Orchestrationに向けて広がりを見せております。小売事業者等への送客機能を担うマーケティング事業との連携に加えて、決済領域の付加価値となる新たなサービスを開発することにより、事業基盤の継続的な拡大に取り組んでまいります。

また、非連続事業の領域については、グローバル事業と決済の融合を目指しております。現在、web3の社会実装も着実に進んでおりますので、今後の展開をご期待ください。

DGグループの持つアセット

DG Group's Assets

DGグループの日本最大級の3つのアセット

<テクノロジーの激変期に対応する弾力性・拡張性のある戦略設計>

アセット I

インターネット メディアアセット

価格.com/食ベログ利用者数

1.4 億人(月間)

食ベログ掲載契約店舗数

6.8 万店

コンテンツメディアコンソーシアム

30 社 **150** メディア

アセット II

決済プラットフォーム

AFF[※]マーケティング

決済取扱高

5.3 兆円

決済支払い拠点数

95 万箇所

AFF広告

広告取扱高

260 億円 **380** 億円

アセット III

グローバル投資 スタートアップ インキュベーション

累計スタートアップ投資社数

400 社以上

アーリーステージ投資残高

700 億円

Onlab採択スタートアップ

145 社

※AFF:アフィリエイト

次の成長を目指すにあたり、テクノロジーの激変期に対応する弾力性・拡張性のある戦略を設計する為、当社グループが内包する日本最大級の3つの事業アセットを整理しました。

1つ目は、(株)カカコムが運営する食ベログ、価格.comをはじめとしたインターネットメディアです。2023年3月時点で両サイトあわせて月間1.4億人を超えるユーザーが利用する日本最大級のメディアアセットとなっております。

2つ目は、主力事業である決済プラットフォームであり、2023年3月期で決済取扱高5.3兆円、支払い拠点数95万箇所まで拡大しております。また、当社グループはアフィリエイトマーケティングエージェンシーとしても国内で高いシェアを誇ります。

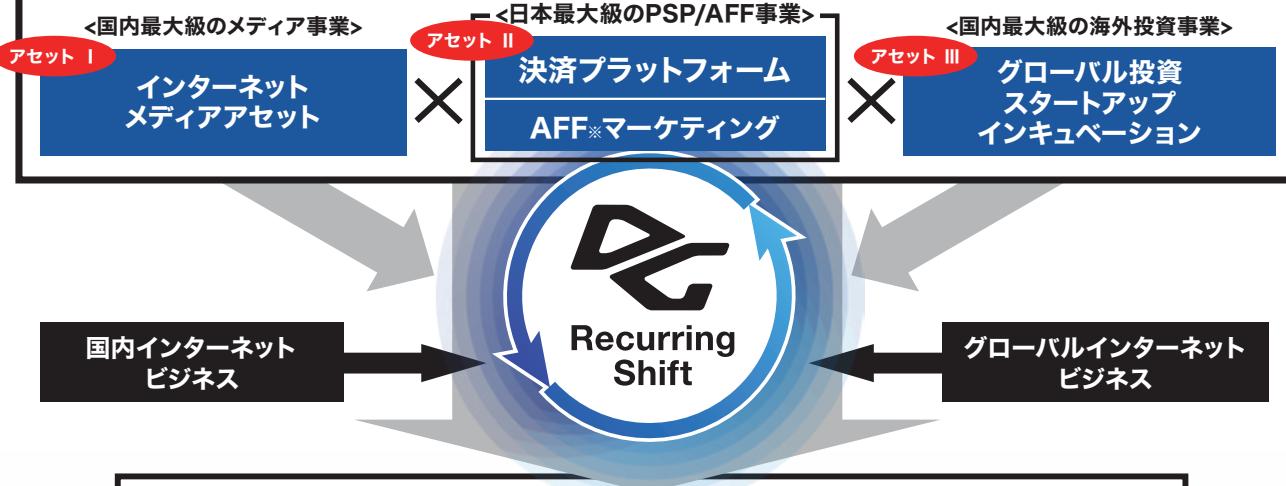
3つ目は、累計400社を超える投資実績です。スタートアップ企業への投資により得られる先端テクノロジーの情報、グローバルネットワーク、インキュベーションのノウハウ等は当社グループの強みとなっております。



新中期経営計画のコンセプトとキーワード

Concepts and Keywords of the New Medium-term Plan

日本最大級の3つのグループアセットを結集し、更なる成長を実現する



グループシナジー × プラットフォーム高度化 × グローバルアライアンス

中期経営計画の達成と“NEW CONTEXT”の社会実装

※AFF:アフィリエイト

新たな中期経営計画においては、2021年に掲げた「DG FinTech Shift」戦略のフェーズIIとなる「Recurring Shift」をキーワードとして設定しました。国内最大級の3つの事業アセットを結集することにより更なる成長の加速を実現するとともに、国内外のインターネットビジネスから流入するトラフィック及び事業を決済プラットフォームに集めることによって、強固なりカーリングビジネスを構築してまいります。

また、グループシナジー・プラットフォーム高度化・グローバルアライアンスという3つの要素を通して、中期経営計画の達成、“NEW CONTEXT”の社会実装を目指してまいります。



サステナビリティ

Sustainability

“Earthshot”



投資先のESG経営支援やESGスタートアップへの投資を起点とし、ポートフォリオを含めた大きな規模で持続可能な社会の実現を目指す

投資先スタートアップの持続的成長支援

2010年に開始した日本初のシードアクセラレータープログラムOnlabは、これまでに140社を超えるスタートアップを支援。これから世界で活躍する企業に向け、グローバルスタンダードであるESG経営を強化するプログラムを実施し、当社グループはポートフォリオを含めた大きな規模で持続可能な社会の構築へ貢献しています。

スタートアップ起業家のためのESG経営の知識向上
ESG経営を導入するきっかけ作りになる

スタートアップ起業家のための
ESG経営講座
Onlab ESG

ESG関連スタートアップへの投資

「Open Network Lab・ESG1号 “Earthshotファンド”」を通じ、地球規模で起きている大きな社会・技術・環境変化を視野に入れた投資を実施。

<関連投資先抜粋>



サステナビリティ委員会の設定

当社グループのサステナビリティ経営をさらに推進する為、6月1日に“サステナビリティ委員会”及びグループ内の専門部署となる“サステナビリティ経営推進室”を新たに設置しました。当社グループの重点課題への取り組み及びESG活動を強化してまいります。

DGグループの主な重点課題

人的資本の有効活用
働く環境の整備

情報セキュリティ
プライバシー保護

スタートアップとの
エコシステム構築

【2023年3月期 決算ハイライト】 [FY23.3 Financial Highlights]

2023年3月期の業績は、収益は30,070百万円(前期比58.8%減)、税引前損失は13,881百万円(前期は45,393百万円の利益)、親会社の所有者に帰属する当期損失は9,058百万円(前期は30,330百万円の利益)となりました。

一部投資先の公正価値評価額が大幅に減少したことにより、インキュベーションテクノロジー事業及び事業セグメントに属していない全社費用において評価損を計上し、減収減益となりました。一方で、主力事業であるフィナンシャルテクノロジー事業では、対面領域

におけるアライアンス戦略が奏功したほか、旅行関連決済の取扱いが前期比で伸長し決済取扱高が堅調に増加しました。マーケティングテクノロジー事業では、デジタル広告において金融領域のマーケティングを中心に広告取扱高が前期を上回りました。また、ロングタームインキュベーション事業では、外食需要が着実に回復に向かったこと等を受け、(株)カカコムの持分法による投資利益が前期比で増加するなど、インキュベーションテクノロジー事業を除いた各事業セグメントの業績は順調な推移となりました。

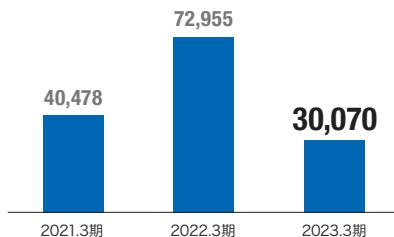
(単位:百万円 / JPY in Millions)		22.3期 FY22.3	23.3期 FY23.3	前期比 YoY	
		通期	通期	%	増減額
収益	Revenue	72,955	30,070	-58.8%	-42,884
リカーリング型事業から生じる収益	Revenue in recurring business	24,830	25,128	1.2%	+298
営業投資有価証券に関する収益	Revenue in operational investment securities	28,269	—	-100.0%	-28,269
その他の収益	Other income	954	3,518	268.8%	+2,564
金融収益	Finance income	13,161	499	-96.2%	-12,661
持分法による投資利益	Share of profit of investments accounted for using equity method	5,741	925	-83.9%	-4,816
費用	Expenses	27,561	43,952	59.5%	+16,390
売上原価	Cost of sales	10,513	10,094	-4.0%	-419
営業投資有価証券に関する損失	Loss in operational investment securities	—	7,926	—	+7,926
販売費及び一般管理費	Selling, general and administrative expenses	14,818	16,175	9.2%	+1,357
その他の費用	Other expenses	1,881	1,190	-36.7%	-691
金融費用	Finance costs	349	8,567	—	+8,217
税引前利益	Profit before tax	45,393	-13,881	-130.6%	-59,274
親会社の所有者に帰属する当期利益	Profit attributable to owners of parent	30,330	-9,058	-129.9%	-39,388

◆ 業績の推移 [IFRS] Financial Results

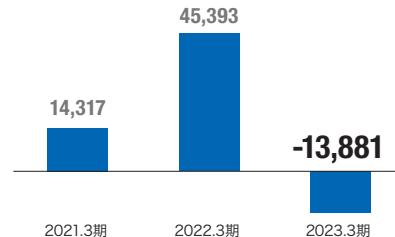
連結業績 Consolidated Performance

(単位:百万円 / JPY in Millions)

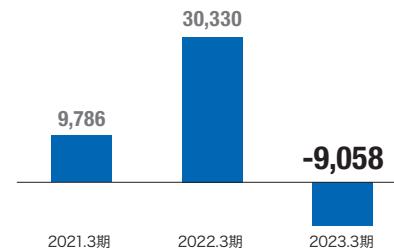
収益 Revenue



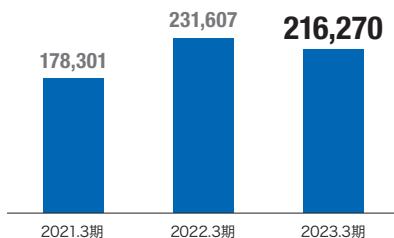
税引前利益 Profit before tax



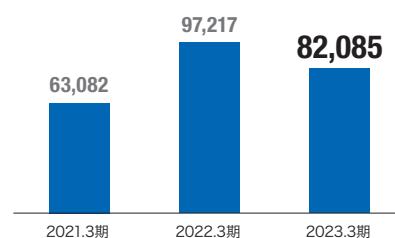
親会社の所有者に帰属する当期利益 Profit attributable to owners of parent



資産合計 Total assets



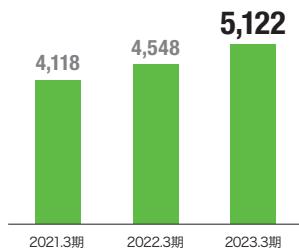
資本合計 Total equity



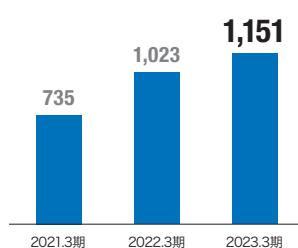
セグメント別税引前利益 Profit before tax by segments

(単位:百万円 / JPY in Millions)

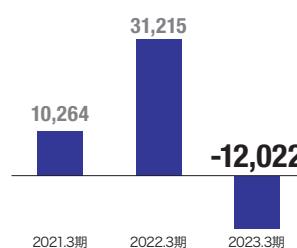
FT



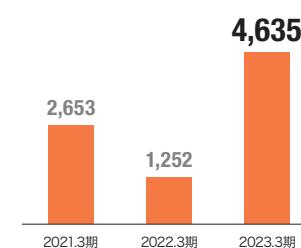
MT



IT



LTI



◆ 会社情報

会社概要

商号 株式会社デジタルガレージ

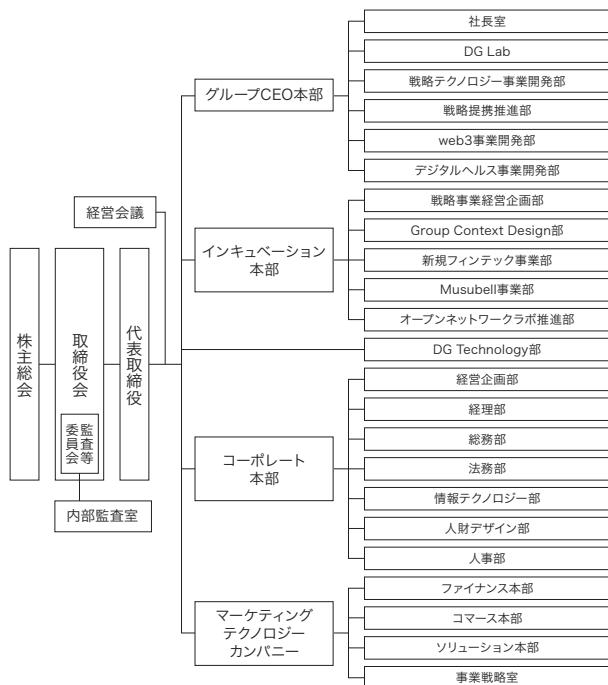
設立 1995年8月17日

役員

(2023年3月31日現在)

代表取締役	林 郁	社外取締役	坂井 眞
取締役	踊 契三	社外取締役	大村 恵実
取締役	大熊 将人	社外取締役	尾崎 優美
取締役	伊藤 穰一	取締役(監査等委員)	六彌太 恭行
取締役	篠 寛	社外取締役(監査等委員)	井上 準二
取締役	田中 将志	社外取締役(監査等委員)	牧野 宏司
		社外取締役(監査等委員)	内野 州馬

組織図



株式情報

(2023年3月31日現在)

発行可能株式総数: 120,000,000株 議決権総数: 460,654名

発行済株式総数: 47,607,500株 株主総数: 4,309名

大株主

	持株数(株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	7,414,700	16.09
林 郁	6,851,700	14.87
(株)ジェーシービー	2,364,500	5.13
(株)電通グループ	2,348,000	5.10
BNP PARIBAS LONDON BRANCH FOR PRIME BROKERAGE SEGREGATION ACC FOR THIRD PARTY	1,950,000	4.23
(株)日本カストディ銀行(信託口)	1,809,366	3.93
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	980,208	2.13
(株)りそなホールディングス	952,000	2.07
東芝テック(株)	949,500	2.06
MLI FOR CLIENT GENERAL OMNI NON COLLATERAL NON TREATY-PB	837,009	1.82

*持株比率は自己株式(1,534,826株)を控除して計算しております。

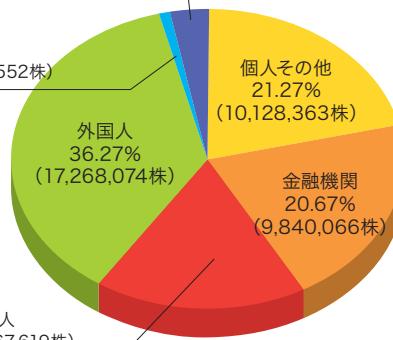
株式分布状況

自己名義株式
3.22%(1,534,826株)

証券会社
0.98%(468,552株)

外国人
36.27%(17,268,074株)

その他国内法人
17.58%(8,367,619株)



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	毎年3月31日
中間配当を行う場合の基準日	毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行(株)
郵便物送付先 (お問い合わせ先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行(株) 証券代行部 TEL 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行(株)の本店及び 全国各支店で行っております。
住所変更等の お申出先について	株主様の口座のある証券会社にお申出ください。 なお、証券会社等に口座がないため特別口座を開設 されました株主様は、特別口座の口座管理機関である 三井住友信託銀行(株)にお申出ください。
未払配当金の 支払について	株主名簿管理人である三井住友信託銀行(株)に お申出ください。
公告方法	電子公告により行います。ただし事故その他やむを得ない 事由によって電子公告による公告を行うことができない 場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。
公告掲載 サイトアドレス	https://www.garage.co.jp/ja/ir/public-notice/
上場取引所	東京証券取引所 プライム市場
銘柄コード	4819

Digital Garage

株式会社デジタルガレージ

本社 〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南3-5-7 デジタルゲートビル

本社 〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町15-1 渋谷パルコDGビル

【お問い合わせ先】 ☎03-6367-1111

【当社Webサイト】 <https://www.garage.co.jp/ja/>

Webサイトのご案内

当社WebサイトではIR情報のほか、デジタルガレージグループに
関する情報をリアルタイムで紹介しております。ぜひご覧ください。



当社Webサイト <https://www.garage.co.jp/ja/>



当社Webサイト IRページ <https://www.garage.co.jp/ja/ir/>



DG Financial Technology

決済とデータを融合したグループ戦略「DGフィン
テックシフト」を牽引する株式会社DGフィン
シャルテクノロジーの情報を発信しております。



DGFT Webサイト <https://www.dgft.jp/company/>

